

巻頭言

Preface



イノベーションセンター
センター長 岡田 智

「次世代自動車」特集号の発刊にあたり

三菱マテリアルはこの4月大規模構造改革を敢行しました。その目的は①既存事業の稼ぐ力を強化する ②MMCグループが永続的に社会に価値を提供し続ける新たな事業を創出する力をつける です。これらを進めるため従来の開発部、生産技術部、ものづくり推進部を統合し、新たにものづくり・R&D戦略部としました。ものづくり・R&D戦略部ではカンパニーのものづくり力強化、技術力向上を強力に支援し、新たな事業の種を見つけるマーケティングからR&Dそして量産化、事業化を一気通貫で進めます。

その実行部隊として、中央研究所と生産技術センター、ものづくり推進部の実働部隊（スマートファクトリー推進センター、革新支援室、生産プロセス高度化G、ものづくり基盤G）を統合し「イノベーションセンター」が発足しました。これに沿って2012年に創刊した中央研究所R & Dレビューは、この度新たにイノベーションセンター ものづくり・R & Dレビュー として発刊します。本号ではこれまで中央研究所になかったイノベーションセンターのものづくり分野に関する紹介記事を掲載しています。

本号の特集は22中経の開発・マーケティング戦略の4つの軸「IoT・AI」「次世代自動車」「都市鉱山」「クリーンエネルギー・脱炭素化」の一つである次世代自動車に関する内容で企画しました。原理原則に基づくメカニズムの解明や新製品の開発を紹介します。これまで、開発した技術から量産につなげるところが不得意で事業化につながらなかったテーマも多いので、新たな組織では生産技術まで一体となってテーマに取り組むことでこの壁を取り除きます。そして事業化につながる量産化を加速し事業化の実現可能性を高めていきたいと考えています。まだ発足から数か月で、旧中研の開発テーマと旧ものづくり関係のテーマがそれぞれ実行されており組織上の統合に留まっています。

今後は一層活発なコミュニケーションで融合を進め、原理原則に基づいた現場の課題解決や開発した技術の量産化・事業化のスピードアップにつながるよう努めて参ります。